

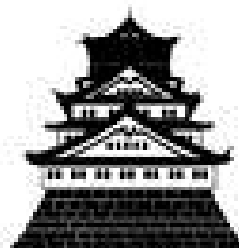
戦国時代の若葉区の城を知る講演会

# 中世における若葉区の城郭・高品城

戦国時代の若葉区には、数か所の支城がありましたが、今回、紹介する高品城は、中小規模の城郭の中では、歴史がはっきりした千葉氏の嫡子昌胤や配下の安藤氏との関係が深い城郭であり、現在は、土塁、堀、切通しの一部が見られます。

今から、約450年前（15世紀中期）の状況について、講師から専門的な詳しい説明を受け、後ほどウォーキング、散策を楽しみながら、当時の時代を振り返る事が出来ます。

場所はJR総武本線の都賀駅と東千葉駅のほぼ、中間地点（高品町469-1番地）の等覚寺と高品本郷公園の隣になります。



【日程】 令和3年12月9日（木）

【時間】 午後1時30分～2時50分

【場所】 都賀コミュニティセンター2階 （講習室2, 3）

【参加費】 無料

【講師】 千葉市郷土博物館研究員 千葉城郭研究会  
遠山 成一 先生

【定員】 15名 ※先着順

都賀コミュニティセンター1階受付まで直接、または電話・FAXでお申込みください

【お申込み・お問い合わせ】

都賀コミュニティセンター

千葉市若葉区都賀4-20-1

TEL : 043-233-4211 FAX:043-233-8204